

令和7年版 上越市の環境

上越市の環境について	I
1 上越市の環境とは	I
2 環境基本計画	I
(1) 計画の対象範囲	I
(2) 計画の期間	II
(3) 環境施策の体系	II
(4) 計画の目標値及び進捗状況	III・IV

環境保全の施策（施策編）

第1章 生活環境 安心安全、快適な生活ができる空間が保たれているまち

第1節 環境汚染の防止	4	(5) 工場及び事業場騒音	9
【1】大気汚染の防止	4	3 悪臭の現状	10
1 大気汚染の現状	4	4 悪臭の対策	10
(1) 二酸化硫黄(SO ₂)	4	法等による規制の実施	10
(2) 浮遊粒子状物質(SPM)	4	【3】水質保全・排水処理対策の推進	11
(3) 二酸化窒素(NO ₂)	4	1 水質汚濁の現状	11
(4) 光化学オキシダント(O ₃)	4	(1) 河川等の水質	11
(5) 環境大気監視地点	5	(2) 水質汚濁事故	11
2 大気汚染の対策	6	(3) 水銀汚染	11
(1) ばい煙発生施設等への対策	6	2 水質汚濁の対策	12
(2) 粉じん対策	6	(1) 公共下水道の整備・接続促進	12
【2】騒音・振動、悪臭の防止	7	(2) 農業集落排水施設への接続促進	12
1 騒音・振動の状況	7	(3) 合併処理浄化槽の普及促進	12
(1) 住居地域における騒音	7	(4) 工場及び事業場の対策	13
(2) 高速自動車道における騒音	7	3 し尿処理の状況	13
(3) 自動車道における騒音	7	4 し尿処理施設	13
(4) 自動車道における振動	7	【4】地下水の保全、土壌汚染の防止	14
(5) 建設作業の騒音・振動	8	1 地盤沈下のしくみ	14
(6) 工場及び事業場騒音	8	2 地盤沈下の現状	14
(7) 新幹線における騒音	8	(1) 地下水位と地層収縮量	14
2 騒音・振動の対策	8	(2) 地下水揚水量	14
(1) 高速自動車道における騒音	8	(3) 水準測量	15
(2) 自動車道における騒音	8	(4) 観測体制	15
(3) 自動車道における振動	9	3 地盤沈下の対策	16
(4) 建設作業の騒音	9	(1) 地下水採取に関する規制	16

(2) 地盤沈下防止対策の基本指針 -----	17	第 2 節 生活環境の維持・向上 -----	22
(3) 地盤沈下緊急時対策 -----	18	【1】ごみの適正処理の推進 -----	22
4 土壌汚染の現状と対策 -----	18	1 ごみ処理の状況 -----	22
5 地下水汚染の現状と対策 -----	19	2 処理施設の整備 -----	22
(1) 地下水の水質の現状 -----	19	(1) ごみ処理施設 -----	22
(2) 地下水汚染対策 -----	19	(2) 最終処分場 -----	23
【5】化学物質等による汚染の防止 -----	20	(3) 農業用廃棄物の処理	
1 空間線量率 -----	20	(畦シート・ハウスビニール等) -----	23
(1) 上越地域の各消防署における		(4) 事業所ごみの適正処理 -----	23
空間線量率 -----	20	【2】環境美化の推進 -----	24
【6】公害苦情や防止に関する取組 -----	21	1 全市クリーン活動の実施 -----	24
1 公害苦情処理等 -----	21	2 不法投棄の状況 -----	24
(1) 公害苦情の発生状況 -----	21	(1) 不法投棄物回収業務 -----	24
(2) 公害苦情の処理状況 -----	21	(2) 生活環境作業員の設置 -----	24
2 公害防止に向けた取組 -----	21	(3) 上越市不法投棄防止情報連絡協議会 --	25
(1) 公害防止協定の締結状況 -----	21	3 ごみヘルパー事業 -----	25
(2) 公害防止統括者及び管理者の選任状況	21		

第 2 章 自然環境 豊かな自然と共生した暮らしが息づくまち

第 1 節 自然環境との共生 -----	28	第 2 節 自然環境の活用 -----	36
【1】生物多様性の保全 -----	28	【1】緑地・公園の活用 -----	36
(1) 自然公園等の指定 -----	28	(1) 施設等の整備 -----	36
(2) 日本の重要湿地 500 -----	28	(2) 自然観察教室 -----	37
(3) 新潟県自然環境保全地域 -----	29	(3) 啓発等の活動 -----	37
(4) 上越市自然環境保全地域 -----	29	(4) 森林 -----	37
(5) レッドデータブックの活用 -----	30	(5) 市民の森 -----	38
(6) 平成の名水 -----	31	(6) 都市公園 -----	39
(7) 鳥獣保護管理 -----	32	【2】自然環境と調和した景観形成の推進	40
【2】環境に配慮した事業活動の推進 -----	33	1 歴史的建造物等の保全・活用 -----	40
1 開発行為の対策 -----	33	(1) 上越市歴史的建造物等整備支援事業 --	40
(1) 環境影響評価の実施 -----	33	(2) 景観資産と景観に関する行為の届出 --	40
(2) 水道水源の保護 -----	34	【3】環境保全型農業の推進 -----	41

第3章 地球環境 地球環境への負荷が少ない暮らしが営まれているまち

第1節 脱炭素社会への移行の促進-----	44	(8) 電動車等の活用-----	54
【1】省エネルギー化の推進-----	44	(9) 新エネルギーシステムの設置支援---	55
(1) 地球温暖化対策実行計画について----	44	(10) 再生可能エネルギーの導入-----	55
(2) 省エネルギーシステムの導入-----	45	(11) 上越市脱炭素経済ネットワーク----	55
(3) 公共施設における省エネルギーの取組	46	【3】拠点形成と交通ネットワークの構築	56
(4) 軽装勤務の通年実施-----	46	(1) 開発行為の対策-----	56
(5) グリーン購入の取組-----	46	(2) 市民の移動を支える公共交通の 利用促進-----	57
(6) 地産地消の推進-----	47	(3) 庁用自転車の導入-----	57
【2】再生可能エネルギーの普及促進----	48	【4】吸収源対策の推進-----	58
(1) 太陽光発電-----	48	第2節 持続可能な循環型社会の形成 -59	
(2) 水道小水力発電の導入-----	49	【1】ごみ減量・リサイクルの推進-----	59
(3) 消化ガス発電施設の導入-----	51	(1) 資源物分別回収事業-----	59
(4) ごみ焼却発電施設の導入-----	51	(2) 生ごみリサイクル事業-----	60
(5) 下水熱利用施設の導入-----	52	(3) 廃食用油再生化事業-----	60
(6) 地中熱融雪設備の導入-----	52	(4) 小型家電製品の回収-----	60
(7) 雪氷冷熱エネルギーの利用-----	53		

第4章 環境学習 一人ひとりが環境に配慮した行動を実践しているまち

第1節 環境啓発の推進-----	62	【2】市民、事業者との協働による 取組の推進-----	67
【1】環境学習の推進と事業者支援-----	62	1 具体的行動の促進-----	67
1 学校の環境教育-----	62	(1) 上越市 3R オフィスクラブ 認定制度の実施-----	67
2 啓発活動-----	63	(2) 上越市生活環境協議会連合会-----	67
(1) 環境フェアの開催-----	63	2 環境マネジメントシステムと市の取組	67
(2) 地球環境学校-----	63	(1) 環境マネジメントシステムとは-----	67
(3) 上越科学館-----	64	(2) 市の取組-----	68
(4) 上越清里星のふるさと館-----	64	3 事業者の環境マネジメントシステム 認証取得-----	69
(5) 「環境出前講座」の実施-----	65	(1) エコアクション 21-----	69
(6) 「環境学習会」の開催-----	65	4 市内企業等の ISO14001 認証取得状況 -	69
(7) 環境イベント等への参加-----	66		

環境保全の施策（データ編）

第1章 生活環境

第1節 環境汚染の防止 -----	72	・ 農業集落排水施設の整備状況 -----	85
【1】大気汚染の防止 -----	72	・ 合併処理浄化槽の設置支援事業実績 ---	85
1 大気汚染の現状 -----	72	・ 特定事業場からの排出水の監視結果 ---	86
・ 二酸化硫黄の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	72	・ 特定事業場からの排出水の 排水基準抵触の項目 -----	86
・ 浮遊粒子状物質の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	73	3 し尿処理の状況 -----	87
・ 二酸化窒素の監視結果 （環境基準の達成状況） -----	74	・ し尿処理状況 -----	87
・ 光化学オキシダントの監視結果 （環境基準の達成状況） -----	75	・ 年度別し尿処理状況 -----	87
2 大気汚染の対策 -----	76	・ し尿収集の状況 -----	87
・ 粉じん対策に関する届出 -----	76	【4】地下水の保全、土壌汚染の防止 ---	88
【2】騒音・振動、悪臭の防止 -----	77	1 地盤沈下の現状 -----	88
1 騒音・振動の状況 -----	77	・ 高田城址公園 G4 層観測井観測記録 ---	88
・ 環境騒音測定結果 -----	77	・ 地下水位・地層収縮経年推移 -----	88
・ 高速自動車道騒音測定結果 -----	77	・ 上越地域全体の県条例対象揚水設備の 揚水量 -----	89
・ 自動車道における騒音測定結果 -----	78	・ 水準測量結果 （沈下面積及び最大沈下量） -----	89
・ 環境基準値超過区間 -----	78	2 地盤沈下の対策 -----	90
・ 道路交通振動測定結果 -----	78	・ 揚水設備数 -----	90
・ 特定建設作業届出件数 -----	79	・ 地盤沈下緊急時の 注意報・警報発令月日 -----	90
・ 協定工場基準遵守状況 -----	79	3 地下水汚染の現状と対策 -----	90
・ 新幹線騒音測定結果 -----	79	・ 水質汚濁防止法に基づく常時監視 ---	90
【3】水質保全・排水処理対策の推進 ---	80	【5】化学物質等による汚染の防止 -----	91
1 水質汚濁の現状 -----	80	1 空間線量率 -----	91
・ 水質の調査結果(河川のBOD75%値、 海域・湖沼のCOD75%値)水質汚濁防止法 に基づく常時監視 -----	80	・ 上越地域の各消防署における 空間線量率測定結果の概要 -----	91
・ 独自調査結果 （市及び関川をきれいにする連絡会） ---	81	【6】公害苦情や防止に関する取組 -----	91
・ 水質汚濁事故の内訳 -----	82	1 公害苦情処理等 -----	91
・ 関川の魚類の水銀調査結果 -----	83	・ 公害苦情件数年度推移 -----	91
・ 底質調査結果 -----	84	・ 公害苦情受理状況 -----	92
2 水質汚濁の対策 -----	85	2 公害防止に向けた取組 -----	93
・ 公共下水道の整備状況 -----	85	・ 公害防止統括者及び 公害防止管理者等の選任状況 -----	93

第2節 生活環境の維持・向上-----	94	・ 全市クリーン活動の実施実績 -----	95
【1】ごみの適正処理の推進-----	94	・ 不法投棄物回収実績 -----	95
・ ごみの排出状況 -----	94	・ 家電リサイクル法対象品目の 不法投棄物回収実績 -----	95
・ ごみの処理状況 -----	94	・ 生活環境作業員の対応件数 -----	95
・ 農業用廃棄物の回収実績 -----	94	・ ごみヘルパー事業実績 -----	95
【2】環境美化の推進-----	95		

第2章 自然環境

第1節 自然環境との共生 -----	96	・ 市内の森林整備面積 -----	98
【1】生物多様性の保全 -----	96	・ 浄水場見学会参加人数 -----	98
・ ツキノワグマ目撃件数 -----	96	・ くわどり市民の森利用人数 -----	99
【2】環境に配慮した事業活動の推進 -----	96	・ 二貫寺の森利用人数 -----	99
・ 環境影響評価の実施件数 -----	96	・ 都市公園の整備状況 -----	99
・ 上越市水道水源保護条例に基づく 事前協議の件数 -----	96	・ パークパートナーシップ実施公園数 --	99
第2節 自然環境の活用 -----	97	【2】自然環境と調和した景観形成の推進-100	
【1】緑地・公園の活用 -----	97	・ 上越市歴史的建造物等整備支援件数 --	100
・ 南葉高原キャンプ場利用人数 -----	97	・ 景観計画区域内における行為の 届出件数 -----	100
・ 上越科学館における自然観察教室 -----	97	【3】環境保全型農業の推進 -----	101
・ みどりのフェスティバルの実施内容 ---	98	・ 環境保全型農業直接支払交付金の 交付者数及び取組面積の実績 -----	101
・ 市内の緑の少年団の設置状況 -----	98		

第3章 地球環境

第1節 地球温暖化対策の促進 -----	102	・ 地産地消推進の店プレミアム 認定店の認定数 -----	104
【1】省エネルギー化の推進 -----	102	【2】再生可能エネルギーの普及促進 ---	105
・ 市全域の温室効果ガス排出量の推移 --	102	・ 公共施設における再生可能エネルギーの 利用事例 -----	105
・ 市役所の事務事業の温室効果ガス 排出量の推移 -----	103	・ 市内公共施設の太陽光発電実績 -----	107
・ リージョンプラザ上越のESCO事業導入 の成果(導入前と各年度の比較) -----	104	・ 太陽光発電の補助実績 -----	107
・ うみてらす名立のESCO事業導入の成果 (導入前と各年度の比較) -----	104	・ 水道小水力発電の発電実績 -----	107
・ 大潟健康スポーツプラザ鶴の浜人魚館の ESCO事業導入の成果 (導入前と各年度の比較) -----	104	・ 消化ガス発電の発電実績 -----	107
・ 地産地消推進の店の認定数 -----	104	・ ごみ焼却発電の実績 -----	107
		・ 雪氷冷熱エネルギーを利用する施設 --	108
		・ 電動車等の保有台数 -----	108
		・ ペレットストーブ補助実績 -----	109

【3】拠点形成と交通ネットワークの構築

----- 109

・大規模開発行為に係る開発協定の締結件数

----- 109

・庁用自転車の使用状況 ----- 109

第2節 持続可能な循環型社会の形成

----- 109

【1】ごみ減量・リサイクルの推進 ---- 109

・廃食用油の回収実績 ----- 109

第4章 環境学習

第1節 環境啓発の推進 ----- 110

【1】環境学習の推進と事業者支援 ---- 110

1 啓発活動 ----- 110

・環境フェアの実施状況 ----- 110

・地球環境学校プログラム利用人数 ---- 110

・環境出前講座実施状況 ----- 110

・環境学習会の実施状況 ----- 111

・環境イベント等への参加状況 ----- 111

【2】市民、事業者との協働による

取組の推進 ----- 112

1 環境マネジメントシステムと市の取組 112

・法令遵守状況 ----- 112

・自主基準値不適合の状況 ----- 113

2 事業者の環境マネジメントシステム - 113

・支援説明会参加事業者及び

認証取得数(市内事業者分のみ) ----- 113

3 市内企業等の ISO14001 認証取得状況 113

・市内企業等の ISO14001 認証取得数 -- 113